

事業番号	09 02 02	事業改善シート (27年度実施事業分) ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検					
事業名	信州農産物マーケティング対策推進事業				担当課	部局	農政部
						課・室	農業政策課農産物マーケティング室
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	marketing@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-03 夢に挑戦する農業	3 信州ブランドの確立とマーケットの創出		実施期間	H22 ~	

1 事業の概要

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> これまでの生産振興対策に加えて、県内外の消費市場をターゲットとした本県独自の農産物マーケティング戦略の展開により、販路拡大を図る。 新たなマーケットとして有望な加工業務用食品、介護食品、ネット通販等に対応した、新たな産地づくりと取引の拡大を図る。 												
現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> 大消費地である首都圏において、農産物の販路開拓を担当する専任職員を配置している。 飲食費の最終消費額は、生鮮品が減少の一方で加工品・外食の比率が増加しており、実需者との直接的な取引が重要なことから、この分野への販路拡大を進めていく必要がある。 												
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 第2期長野県食と農業農村振興計画(長野県食と農業農村振興の県民条例) H27年度において、加工・業務用農産物の生産者の参画による販路拡大を実施					県民との協働による実施:今後実施予定						
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)												
	成長分野である加工・業務用向け事業者と県内生産者とのマッチングにより、新たな販路を15件以上開拓する。												
	② 事業内容 (単位:千円)												
		項目	実施方法	H27実施内容		H26 (当初)	H27 (要求)	H27 (予算案)					
		農林水産祭負担金	負担金	農林水産祭への参加負担金(負担先:(公財)日本農林漁業振興会)		330	330						
	首都圏農産物販路拡大業務対策費	県	首都圏総合活動拠点に駐在する農産物マーケティング担当職員の活動費		-	200							
	加工・業務用向け農産物販路拡大事業	委託	加工・業務用農産物の販路拡大を図るため、情報交換会・商談会等の開催		-	12,409							
	多様な流通チャネルへの需要開拓調査事業	委託	信州農産物の取引拡大に向けたマーケティング調査等の実施		17,797	-							
	合計				18,127	12,939	0						
事業コスト	区分(単位:千円)		24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越						項目	H26末(見込)	H27			H28目標
		当初予算	5,113	3,990	18,127	12,939	目標			成果	達成状況		
		補正予算											
		合計(A)	5,113	3,990	18,127	12,939	0			実需者との新たな販路開拓件数	15件	15件	
	Aの財源	一般財源	5,113	3,990	330	530							
		県債											
		国庫支出金											
		その他	0	0	17,797	12,409	0						
	ト	決算額(B)	5,040	2,902									
概算人件費	職員数(人)	0.50	0.50	0.50	1.00								
	概算人件費(C)	4,129	4,129	4,129	8,258	0							
	概算事業費(B(A)+C)	9,169	7,031	22,256	21,197	0							
指摘事項等への対応		(指摘事項等)				(対応)							
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善													
要求からの主な変更点													